

製品倉庫に於ける防虫溝の改善

四国真栄会 仕上部会
株式会社 タステム.

工事概要

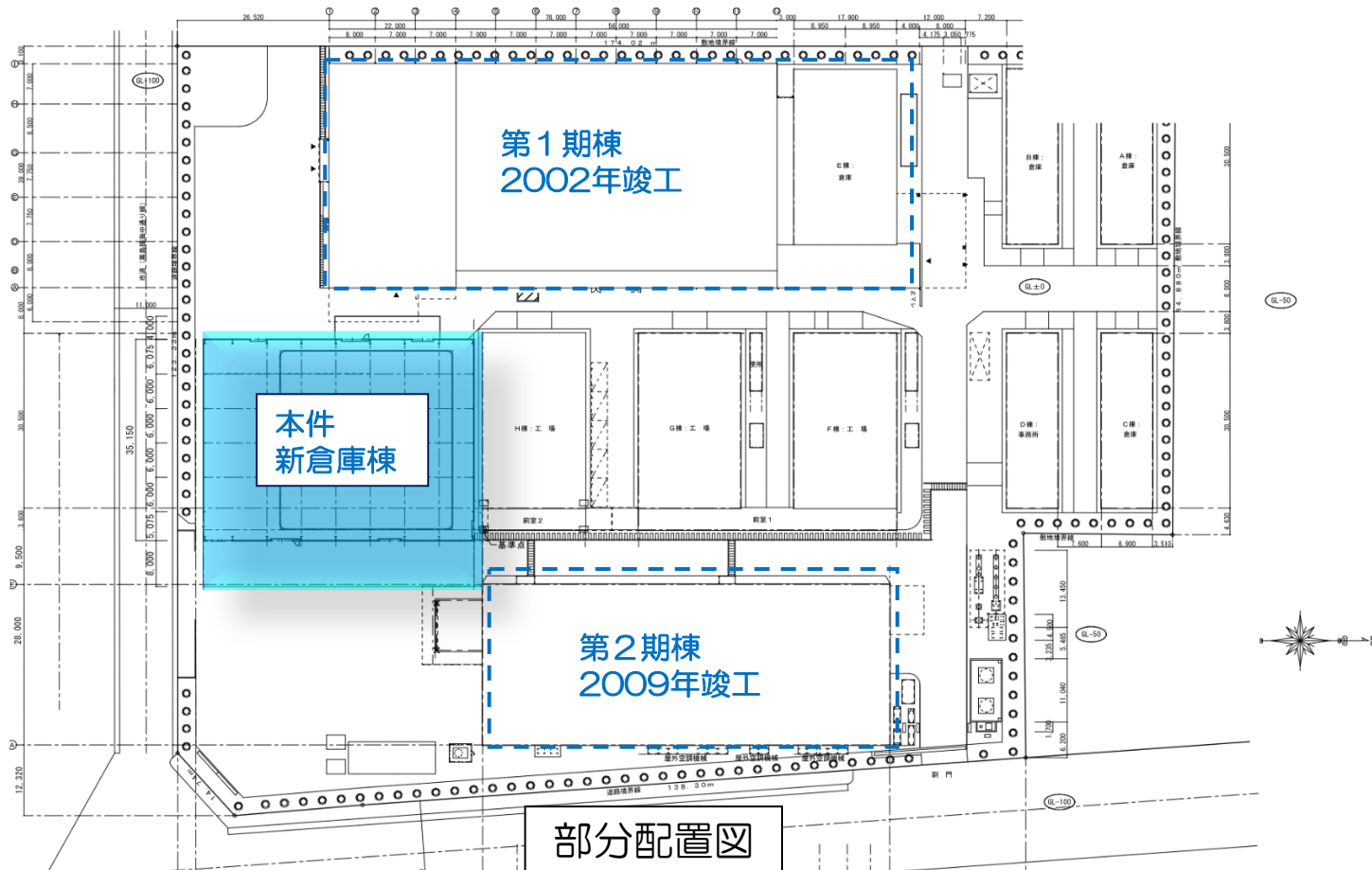
用 途：倉庫

建築面積：2,060m²

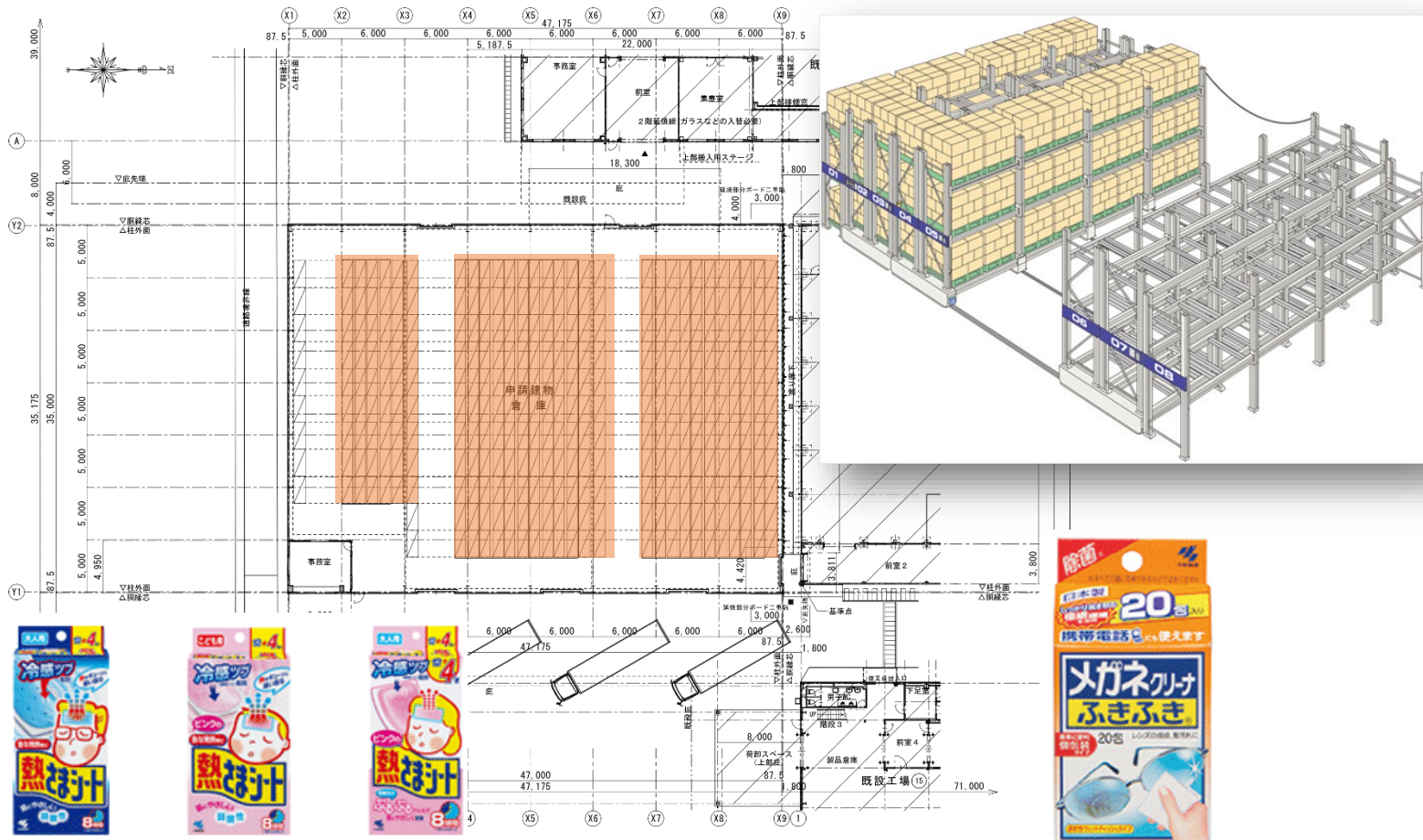
構造規模：S造（システム建築）、1階

工事内容：鋼製・アルミ製建具、シャッター工事
防虫溝工事

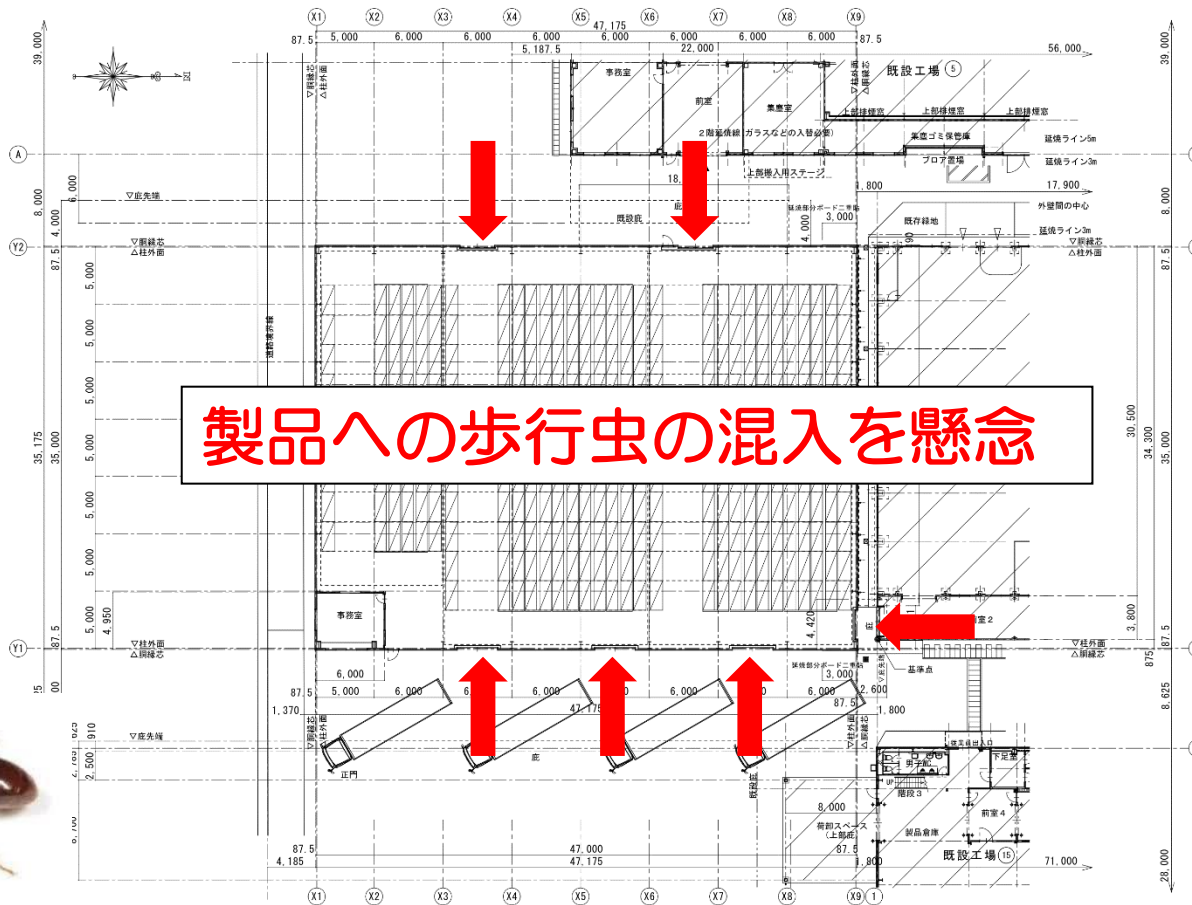
建物概要



建物概要



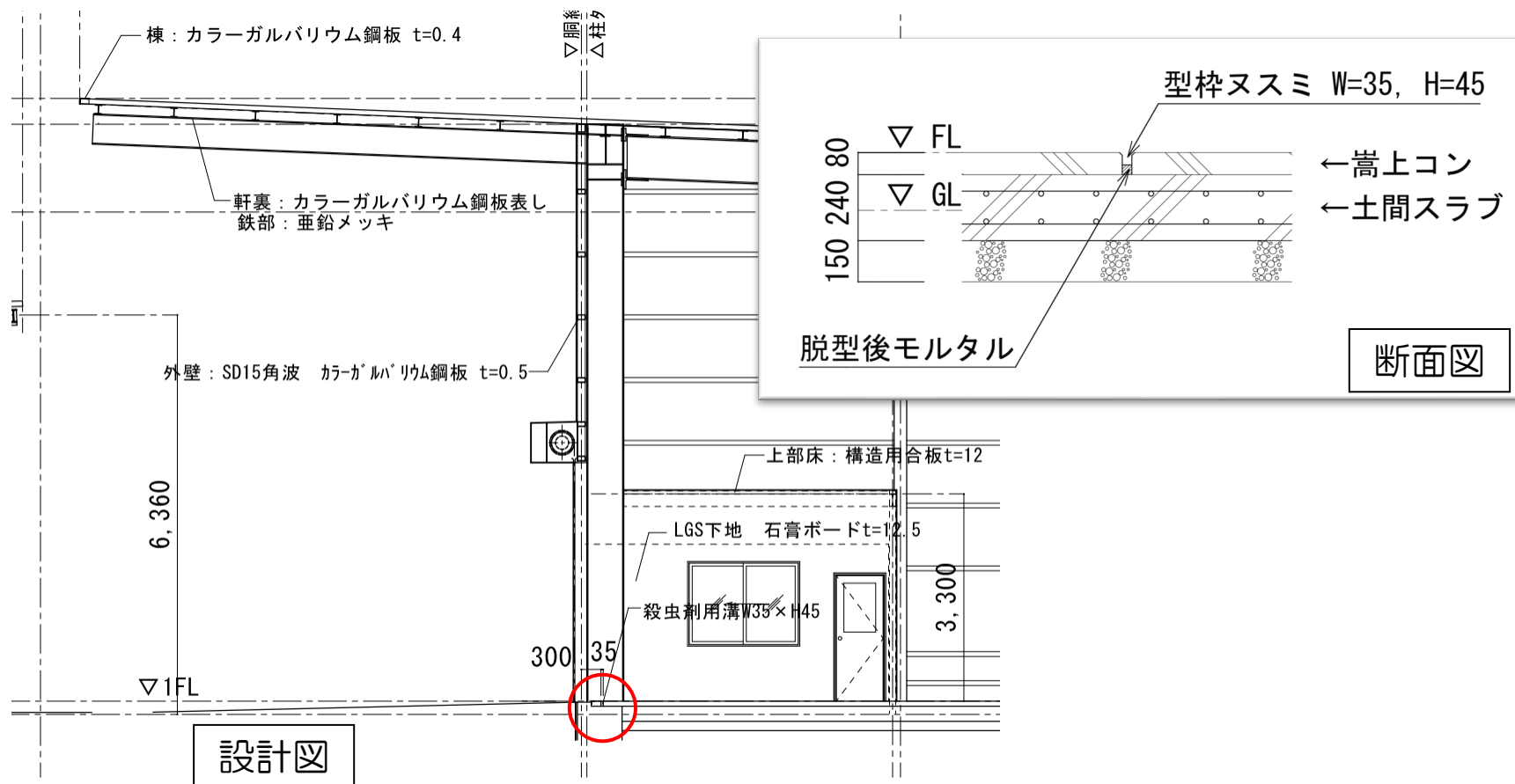
改善事例（防虫溝の目的）



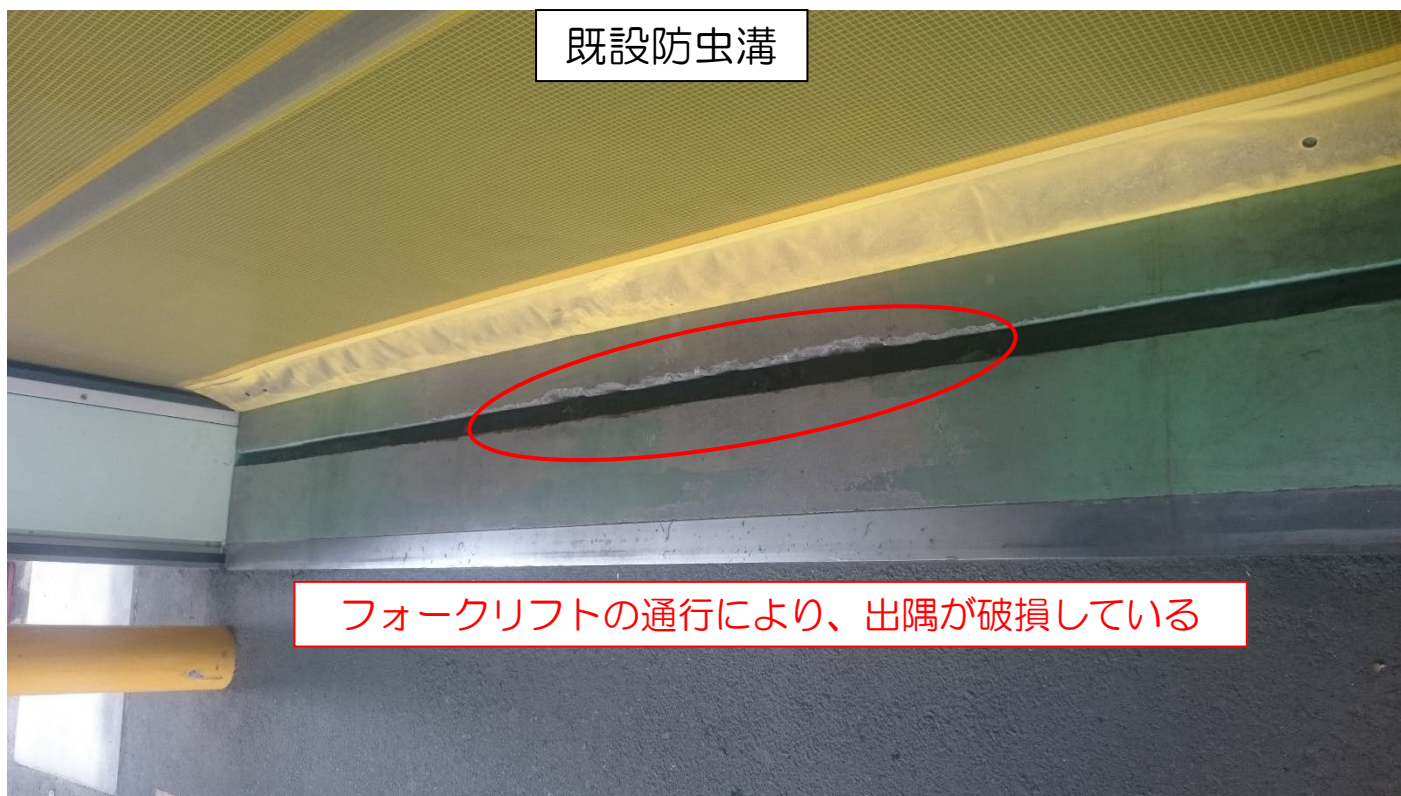
改善事例（既存防虫溝）



改善事例（原設計）



改善事例（懸念事項）



改善事例（検討事項）

■検討事項

1. 施工精度

- 型枠によるヌスミの為、出来形精度に不安

2. 作業工程

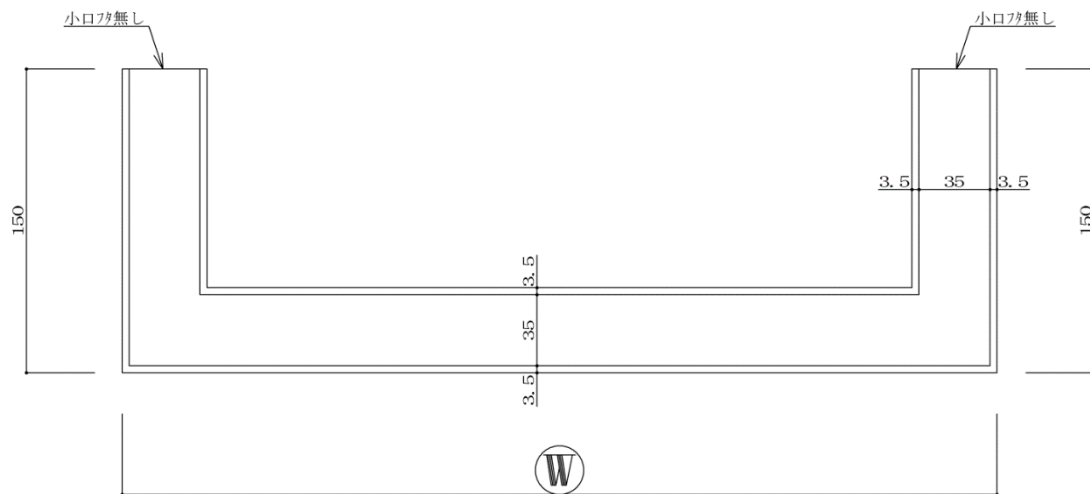
- 型枠設置（大工）→脱型（大工）→
溝底モルタル仕上（左官）の3工程必要

3. 耐久性

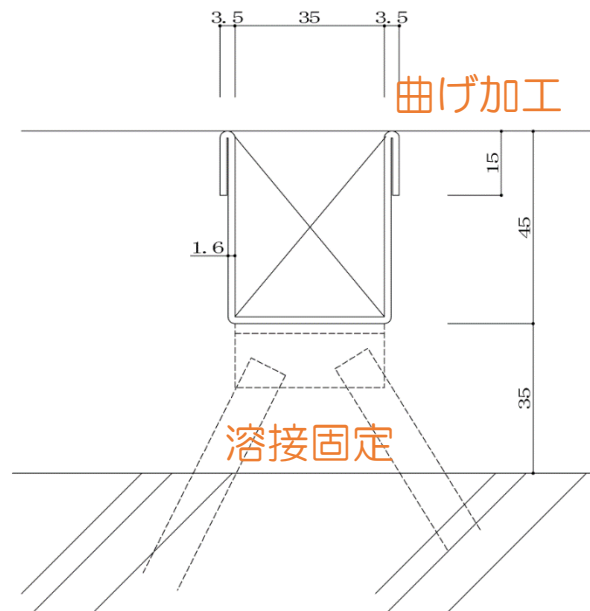
- フォークリフトの通行による出隅の破損

改善事例（鋼製溝の製作）

鋼製溝製作図

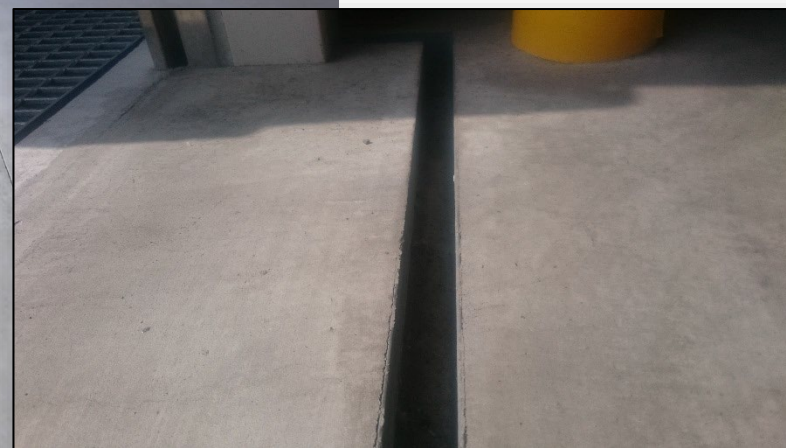


平面図



断面図

改善事例（新設防虫溝）



改善事例（改善効果）

■改善効果

1. 施工精度

- 工場での鋼板曲げ加工の為、施工精度向上

2. 作業工程

- 鋼製溝取付の1工程のみ、工程の短縮

3. 耐久性

- コンクリートの出隅が無い為、耐久性向上

最後に

- 今回増築工事で採用した防虫溝が、発注者から評価され、今年の冬に工場内の既存の防虫溝を改造する依頼が来ております。
- より耐久性を向上させる為に、3. 2mmの溝形鋼を使用する提案をしています。

既設改造案

